NEXT 50

科学技術館開館50周年・日本科学技術振興財団設立55周年記念シンポジウム

先進的「知」のネットワーク形成～日本の未来のために必要な人材育成に向けて～

2015年12月4日(金) 13：30～17：30　科学技術館サイエンスホール

開催趣旨

先の東京オリンピックが開催された1964年に開館した科学技術館は、以来50年にわたり主として青少年、親子連れ、家族連れを対象に、体験型の展示手法を用いて科学技術・産業技術の振興に繋がる情報や知識の普及啓発活動を展開し、理工・科学・技術系に携わる創造的人財の育成に努めてきました。これまでの入館者累計は2015年10月に3000万人に達します。

公益財団法人日本科学技術振興財団・科学技術館では、昨年・今年の2年間にわたり科学技術館開館50周年記念事業（標語：NEXT50）を展開してまいりました。本シンポジウムは、2年間の記念事業のしめくくりとして、今後、科学技術館を含む全国の科学館が産官学と連携し、科学技術の振興と理解増進をいかに進めていくか、様々な視点で議論を交わし具体的な方向性につなげたいと考えています。

プログラム

13:30 開会
13:30 開催にあたって
　「科学館への期待・科学館の果たすべき役割」
　科学技術館館長　**野依 良治**
13:45 基調講演 I
　「我が国の科学技術イノベーション戦略」
　久間 和生　総合科学技術・イノベーション会議議員
14:15 基調講演 II
　「科学技術人材を育てる」
　有馬 朗人　学校法人根津育英会武蔵学園長
　（前科学技術館館長）
14:45 特別講演
　「未来予測と求められる科学技術人材」
　田中 栄　株式会社アクアビット代表取締役
15:30 休憩（15分）
15:45 パネルディスカッション
　「先進的「知」のネットワークに向けて」
17:15 閉会挨拶：
　日本科学技術振興財団専務理事
　藤川 淳一
17:30 交流会
　（科学技術館・地下パークレストラン）
18:30

パネルディスカッション
「先進的「知」のネットワークに向けて」

ファシリテータ
サイエンスライター　内田 麻理香

産

① パネリスト
大日本印刷株式会社ABセンターマーケティング本部
ソーシャルイノベーション研究所 所長
亀田 和宏
タイトル
未来のあたりまえをつくる

② パネリスト
富士ゼロックス株式会社営業計画部復興推進室 室長
遠野みらい創りカレッジ総合プロデューサー
樋口 邦史
タイトル
地域社会の未来をひらく
～みらい創り活動の実践～

③ パネリスト
埼玉大学教育学部 准教授
小倉 康
タイトル
科学技術人材育成
～理科教育の視点から～

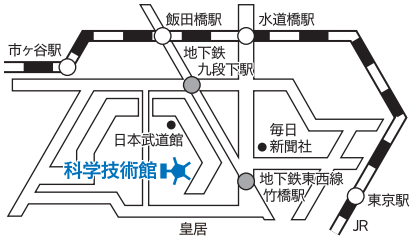
学　科学技術館

④ パネリスト
千葉市科学館教育普及グループ企画戦略チーム
針谷 亜希子
タイトル
博物館がつなぐ地域の「知」と「人」
～科学フェスタと科学クラブ 二つの連携企画を事例に～

官

定　員：一般400名（定員になり次第、締め切らせていただきます）
参加費：無料
　（なお、交流会への参加費は、一般1,000円、学生500円です）
主　催：公益財団法人日本科学技術振興財団・科学技術館
後　援：文部科学省、経済産業省、一般社団法人日本経済団体連合会、
（申請中）　日本商工会議所、全国科学博物館協議会、
　全国科学館連携協議会、読売新聞社

科学技術館への交通案内



【東京メトロ東西線】
「竹橋」駅下車徒歩約550m
「九段下」駅下車徒歩約800m

【東京メトロ半蔵門線】
「九段下」駅下車徒歩約800m

【都営地下鉄新宿線】
「九段下」駅下車徒歩約800m

参加申込

事前登録制です。電子メールにて、参加登録を受け付けています。詳細は、記念シンポWebをご覧ください。
申込締切：2015年11月20日（金）

電子メール　info5055@jsf.or.jp
記念シンポWeb　http://www2.jsf.or.jp/5055sympo/index.html

問合せ先

公益財団法人日本科学技術振興財団・科学技術館
経営企画・総務室「記念シンポジウム」事務局
〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園2番1号
電話：03-3212-8584